

2021年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年5月13日

上場会社名 日本ファルコム
 コード番号 3723 URL <http://www.falcom.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 季洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中野 貴司

TEL 042-527-0555

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	1,052	48.7	653	89.8	662	91.5	477	97.0
2020年9月期第2四半期	707	32.4	344	50.8	346	50.6	242	50.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	46.46	
2020年9月期第2四半期	23.59	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期第2四半期	7,440	7,175	96.4	698.01
2020年9月期	7,682	6,821	88.8	663.55

(参考)自己資本 2021年9月期第2四半期 7,175百万円 2020年9月期 6,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		12.00	12.00
2021年9月期		0.00			
2021年9月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年9月期の期末配当金の内訳 普通配当6円00銭、記念配当6円00銭

3. 2021年9月期の業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500	0.1	1,300	3.7	1,300	3.9	860	1.8	83.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期2Q	10,280,000 株	2020年9月期	10,280,000 株
期末自己株式数	2021年9月期2Q	249 株	2020年9月期	249 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期2Q	10,279,751 株	2020年9月期2Q	10,279,751 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社はコンテンツメーカーとして、オリジナリティあふれるゲームコンテンツ及びサービスの創出を行い、その魅力を様々な分野・プラットフォームを通じて世界中のお客様にお伝えすることに努めております。

当第2四半期累計期間の製品部門におきましては、累計で1億1,490万台以上を販売している据え置き型ゲーム機PlayStation4向けに、「イースVIII-Lacrimosa of DANA- (ラクリモサ・オブ・ダーナ) スーパープライス」や「イースIX-Monstrum NOX- (モンスターム・ノクス)」、「英雄伝説 閃(せん)の軌跡I:改」や「閃の軌跡II:改」を販売しております。

また、PlayStation4向けゲームソフト「英雄伝説 閃の軌跡III スーパープライス」や「英雄伝説 閃の軌跡IV スーパープライス」のほか、「英雄伝説 創(はじまり)の軌跡 オリジナルサウンドトラック」や「Falcomアークステックス2」などの音楽アルバムを発売しました。2021年6月には、PlayStation4向けゲームソフト「那由多(なゆた)の軌跡:改」を発売する予定です。

なお、日本ファルコム創立40周年記念タイトルの「軌跡」シリーズ最新作「英雄伝説 黎(くろ)の軌跡」につきましては鋭意制作中です。

その結果、製品部門の当第2四半期累計期間の売上高は76百万円(前年同期比57.0%増)となりました。

ライセンス部門におきましては、「イース オリジン スペシャルエディション」や、PlayStation4向けに「英雄伝説 閃の軌跡IV」の英語版、「イースIX-Monstrum NOX-」英仏語版を発売しました。Nintendo Switch向けには、「英雄伝説 零(ぜろ)の軌跡:改」繁体字中国語版・韓国語版、Steam向けに「英雄伝説 閃の軌跡I:改」「英雄伝説 閃の軌跡II:改」「英雄伝説 閃の軌跡III」のそれぞれ繁体字中国語版・韓国語版を発売しました。

また、旧タイトルのPCゲーム英語版ダウンロード販売やオンラインストーリーRPG「英雄伝説 暁の軌跡」、「イースVIII-Lacrimosa of DANA-」「英雄伝説 閃の軌跡III」の英仏語版や、PlayStation4及びPC向けゲームソフト「東京ザナドゥeX+(エクスプラス)」英語版のほか、「ラングリッサーモバイル」などのゲームタイトルとのコラボレーション展開を進め、ユーザー層の拡大を図りました。さらに、Restar Limitedと「イース6Online〜ナピシュテムの匣(はこ)〜」スマートフォン用アプリの配信契約や「英雄伝説 閃の軌跡シリーズ」TVアニメ化プロジェクトに関する契約を締結しております。

なお、Nintendo Switch向けに「英雄伝説 碧(あお)の軌跡:改」繁体字中国語版・韓国語版や「英雄伝説 閃の軌跡I:改」「英雄伝説 閃の軌跡II:改」のほか、「英雄伝説 閃の軌跡III」繁体字中国語版・韓国語版、Steam向けに「英雄伝説 零の軌跡:改」「英雄伝説 碧の軌跡:改」繁体字中国語版・韓国語版、Nintendo Switch及びSteam向けに「英雄伝説 閃の軌跡IV」英語版・繁体字中国語版・韓国語版、「イースIX-Monstrum NOX-」繁体字中国語版・韓国語版・英仏語版、「英雄伝説 創の軌跡」繁体字中国語版・韓国語版を順次発売いたします。

その結果、ライセンス部門の当第2四半期累計期間の売上高は976百万円(前年同期比48.1%増)となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は1,052百万円(前年同期比48.7%増)、営業利益は653百万円(前年同期比89.8%増)、経常利益は662百万円(前年同期比91.5%増)、四半期純利益は477百万円(前年同期比97.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、主に現金及び預金が296百万円減少したことに対し、売掛金が37百万円増加したことにより7,440百万円(前事業年度末比3.1%減)となりました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は、主に買掛金が119百万円減少したこと、未払法人税等が383百万円減少したことにより265百万円(前事業年度末比69.2%減)となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、配当金の支払い123百万円があったことに対し、四半期純利益を477百万円計上したことにより7,175百万円(前事業年度末比5.2%増)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の通期業績予想につきましては、本日公表の「2021年9月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」のとおり、当第2四半期累計期間の業績は順調に推移しております。

しかしながら、現時点において新型コロナウイルス感染症の影響はないものの、不確定な要素も多分にあることから、2020年11月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

引き続き感染症の影響を注視しつつ、今後業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,142,256	6,845,544
売掛金	140,091	177,214
製品	1,474	932
原材料	2,312	1,566
その他	11,243	19,439
流動資産合計	7,297,378	7,044,697
固定資産		
有形固定資産	10,391	53,898
無形固定資産	776	998
投資その他の資産	373,455	341,120
固定資産合計	384,622	396,017
資産合計	7,682,001	7,440,715
負債の部		
流動負債		
買掛金	120,247	1,123
未払法人税等	521,270	137,952
賞与引当金	27,750	11,250
その他	191,618	115,056
流動負債合計	860,886	265,382
負債合計	860,886	265,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	164,130	164,130
資本剰余金	319,363	319,363
利益剰余金	6,337,922	6,692,140
自己株式	△300	△300
株主資本合計	6,821,115	7,175,332
純資産合計	6,821,115	7,175,332
負債純資産合計	7,682,001	7,440,715

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自2020年10月1日 至2021年3月31日)
売上高	707,817	1,052,660
売上原価	17,462	18,335
売上総利益	690,354	1,034,324
販売費及び一般管理費	346,070	380,864
営業利益	344,284	653,459
営業外収益		
受取利息	29	34
受取配当金	1,452	1,452
為替差益	-	7,246
未払配当金除斥益	618	661
営業外収益合計	2,099	9,394
営業外費用		
為替差損	251	-
営業外費用合計	251	-
経常利益	346,132	662,854
特別損失		
固定資産除却損	-	169
特別損失合計	-	169
税引前四半期純利益	346,132	662,685
法人税、住民税及び事業税	68,961	149,240
法人税等調整額	34,707	35,869
法人税等合計	103,668	185,110
四半期純利益	242,463	477,574

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	346,132	662,685
減価償却費	1,254	3,647
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,500	△16,500
受取利息及び受取配当金	△1,481	△1,486
固定資産除却損	-	169
売上債権の増減額(△は増加)	573,812	△57,979
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,221	1,288
その他の資産の増減額(△は増加)	5,635	△11,731
仕入債務の増減額(△は減少)	△106,086	△119,123
未払金の増減額(△は減少)	△45,879	△11,205
未払消費税等の増減額(△は減少)	△53,114	△91,618
その他の負債の増減額(△は減少)	△15,651	△7,397
小計	690,343	350,747
利息及び配当金の受取額	1,481	1,486
法人税等の支払額	△209,786	△521,662
営業活動によるキャッシュ・フロー	482,038	△169,428
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,580	△4,423
無形固定資産の取得による支出	-	△254
敷金及び保証金の差入による支出	△20,664	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,245	△4,678
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△122,779	△122,605
財務活動によるキャッシュ・フロー	△122,779	△122,605
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	335,013	△296,712
現金及び現金同等物の期首残高	5,586,537	7,142,256
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,921,551	6,845,544

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。